

Miri Collection
The Book

03





Miri Collection
The Book

03

Process of Miri

各地域に根差した織とデザインをミーリー工房は大事にしています。



Wool

先人の知恵

寒暖の差が激しいザグロス山脈の厳しく豊かな自然は、保温性と油分、弾力性に富む羊毛を育み、絨毯づくりに最も適していると言われていました。

ミーリー工房では一頭からわずか150~200gの肩の羊毛のみを厳選し絨毯に使用します。機械を用いず人の手によって紡がれた羊毛は傷みがなく、ウール表面のうろこ状の組織がよく保たれています。このうろこは空気中の湿度が高いと閉じて水分を内部に閉じ込め、乾燥するとこれを開いて水分を放出します。また同時に、温度が上昇したときに水分を蒸発させることにより酸化熱が発生し、温度を下げる空調の機能もっています。

スマック織や真珠織に使われる羊毛は、アゼルバイジャン地方に生息する羊の固めの毛に、強く撚りをかけた手紡ぎの糸。摩擦に強く、丈夫です。羊毛と織りの特徴を熟知した先人の知恵がいきえています。



Dyeing

草木染の清らかさ

ミーリー工房は400年もの間、色が褪せなかった天然染料を研究し、最も絨毯づくりが栄えたサファヴィー朝期の王室工房と同じレベルの堅牢度の高い素材と染色法に辿りつきました。そして、選り出された染料は茜、藍、くるみの皮、ざくろの皮、ジャシール。

染色工房では最も褪色に強い方式を求めため、染め上げた糸を6ヶ月間直射日光にさらす等、最も褪色しなかった染色の温度や時間、自然条件をみつけるまで試行錯誤を繰り返しました。その結果、ミーリー独自のシステムが構築され、熟練の職人の管理のもと、手紡ぎの糸は芯までしっかりと深く染め上げられています。

染色に使われた後の植物は自然発酵により堆肥となり、廃液は浄化されて大地へ還ります。乾燥地帯にも関わらず、染色工房の庭や周囲は緑にあふれています。



Design

色彩のハーモニー

ペルシャ絨毯のデザインは、地域や部族によって伝統的に受け継がれてきましたが、時代の流れの中で織られなくなってしまったものも少なくありません。ミーリー工房は、各地域、部族の伝統的なデザイン一つ一つに込められた神話や祈りの意味、時代によって変化した文様などを研究し、甦らせました。それはミーリー工房の絨毯の世界をより多様にし、絨毯界に新風を吹き込みました。

ミーリー工房では下絵も作品として、デザイナーが丹念に、方眼紙の升目一つ一つに筆で色をおいてゆきます。そこには絵としての美しさが求められています。その絵を見た織り手の感動こそが、良い絨毯を生むのです。デザイナーは絵の美しさと同時に地域、部族に息づく伝統をも熟知していなければなりません。

美しい下絵から伝わってくるデザイナーの楽しさが織り手に伝わってゆき、良い作品へと昇華してゆくのです。



Weaving

結ぶ手

ミーリー工房では、パイル織、つづれ織キリム、スマック織、真珠織、ジャジム織をイランの15か所の地域で制作してきました。各地域や部族に伝わる織や意匠を、その土地で織ることがアイデンティティのある作品を生むのです。その地に由縁のある監督が、定期的に織り手を訪ね、織の構造や出来を確かめ、指示をしてゆきます。

遊牧民は水平機で、町の織手は垂直機で、受けつがれてきた織を制作しています。昔ながらに自分たちの日常の無理のないリズムの中で織られた作品からは、ゆったりとした手仕事の温もりが伝わってきます。部族の文化を守るため、ミーリー氏は教育にも尽力しています。図書館や学校などの教育施設を整え、多くの人々がそこで学んでいます。織の復活だけでなく、部族の誇りを取り戻したとして、その活動は高く評価され、アディル・ベシム・オスカーという絨毯界で最も権威ある賞を受賞しています。



Left
Pazirik (和名)
263×233cm
Qashqai
Wool



Right
Zardokht (和名)
164×119cm
Qashqai
Wool



Left
Aroosi Mahnaz (别名)
141x105cm
Qashqai
Wool



Right
Torghab (别名)
255x166cm
Bidjar
Wool



Left
Rasa (和名)
162x190cm
Qashqai
Wool



Right
Nazkhatoon (和名)
248x168cm
Qashqai
Wool



Left
Samanbar (散名)
165x124cm
Qashqai
Wool

Right
Gandomsar (团文)
302x260cm
Bidjar
Wool



WHITNEY

Bidarra (紅藍)
245x221cm
Malayer
Wool



Left
Abrash Multicoloré (别名)
309×195cm
Qashgai
Wool



Right
Suz o Sar (别名)
240×165cm
Qashgai
Wool



Left
Chilak (美し) い
253x158cm
Abadeh
Wool

Right
Darnax (和名)
167x99cm
Qashqai
Wool



Taranom (新製タタミ)
243x200cm
Qashqai
Wool



Left
Goizhak (和名)
294x184cm
Bakhtayesh
Wool

Zileh (Cushion / 左・右)
55x40cm
Shahravan
Silk / Sumak

Jajim (Cushion / 中)
40x38cm
Shahravan
Silk

Right
Salk (和名)
265x85cm
Bodjar
Wool



Left
Parandeh (和名)
179×177cm
Farahan
Wool



Right
Sarmad (和名)
311×247cm
Farahan
Wool



Left
 Emrooz (和名)
 308x215cm
 Qashgai
 Wool

Right
 Abrash Gradient (和名)
 289x202cm
 Qashgai
 Wool

Right
 Gachmeh (Cushion)
 45x45cm
 Qashgai
 Wool



Zarin (和名)
107x182cm
Bidjar
Wool



Left
Tina (和名)
182×130cm
Garrous
Wool

Right
Kaibaneh (和名)
201×92cm
Qashqai
Wool



Left
Nilonfar (和名)
188x146cm
Bidjar
Wool



Right
Abrisham (和名)
165x108cm
Qashgai
Silk



Faraz (和名)
158x112cm
Malayer
Wool



Forouzeh (和名)
133x69cm
Bidjar
Wool

Khanerok (和名)
117x80cm
Farahan
Wool



Left
Delband (和名)
163x105cm
Arabbaf
Wool



Right
Rozebek (和名)
160x124cm
Qashgai
Wool



Left
Shahpasand (和名)
203×125cm
Malayer
Wool

Right
Panah (和名)
186×97cm
Malayer
Wool



Left
Faritokh (和名)
295×217cm
Farahan
Wool



Right
Zamaneh (和名)
159×92cm
Bidjar
Wool



Left
Gozal (和名)
220x155cm
Shahravan
Wool / Sumak

Right
Saya (和名)
158x87cm
Shahravan
Silk / Sumak



【ミーリー工房 受賞歴】

1994年 アディル・ベシム・オスカー賞 受賞

2006年 HALIとDOMOTEX主催 カーペット デザイン アワード受賞



【美術館・博物館 展示】

2004年 渋谷区立松涛美術館

2005年 岡山市立オリエント美術館 一宮市立博物館（愛知）

2006年 中近東文化センター付属博物館 古代オリエント博物館

2013年 古代オリエント博物館

2018年 姫路市立美術館



【ミーリー絨毯 収蔵先】

ヴィクトリア&アルバート美術館（ロンドン）

絨毯博物館（テヘラン）

ノルウェー王室

THE MOST SACRED TRINITY CHURCH（ニュルンベルグ）

岡山市立オリエント美術館

九州国立博物館

京都祇園祭 南観音山

制作

千代田トレーディング株式会社 ミーリーコレクション

東京都港区白金台 5-3-7 くりはらビル 101

Tel 03 3440 9391

www.miricollection.com



※価格は2018年時点のものです。





LAURA NYRDAHE-BBST